

2026 年度学生募集要項

森と木のエンジニア科



GIFU ACADEMY OF FOREST SCIENCE AND CULTURE

岐阜県立森林文化アカデミー

目 次

岐阜県立森林文化アカデミー 森と木のエンジニア科 2026年度 学生募集要項

学生募集要項

1	募集人員等	1
2	受験資格	1
3	試験方法	1
4	試験日程	1
5	試験会場	1
6	出願要領	2
7	出願書類	2
8	受験票	2
9	受験上の注意	2
10	受験上及び就学上の配慮	3
11	合格発表	3
12	入学手続	3
13	学費	3
14	奨学金	3
15	岐阜県緑の青年就業準備給付金	3
16	出願・問い合わせ先	3

出願書類の作成方法

1	入学願書	4
2	質問書	4
3	調査書もしくは各種証明書	4
4	推薦書（推薦入試「学校長枠」）	4
5	その他注意事項	4

入学願書 受験票 受験票控

質問書

推薦書（推薦入試「学校長枠」）

試験会場案内図

森林文化アカデミーの3つのポリシー

本学の教育理念

岐阜県立森林文化アカデミーでは、自然と人との新しい関係を追及しながら、SDGs など持続可能な循環型社会の創造に森林の視座から寄与できる人材を育成することを目的とし、実践的で自由、かつ新鮮な高等教育の拠点を目指しています。

歴史的には、豊かな森林資源を持ち、すぐれた「ものづくり（匠）」と「木造建築」の伝統が息づく岐阜県の県土を背景とし、地域が抱える森林・林業の問題を、地域の人々とともに取り組み、解決をはかる「地方自治型自由学校」を目指して本アカデミーは設立されました。

それはまた、森林や環境に関する諸問題の解決に、「現地現物主義」の実践性を掲げ、岐阜の地をモデルとして取り組み、その成果を全国へ発信することにより、地方自治の時代にふさわしい先進的な教育機関を目指しているともいえます。

今日、人類は地球環境問題・水資源問題・食糧問題・エネルギー問題・生物多様性保全など多岐に亘る持続的将来の課題に直面しています。これらの問題は、どれも森林と深い関係にあります。これら全てが、本アカデミーで取り組むべき重要なテーマです。

「一隅を照らす」という言葉がありますが、健全な森林の経営や、森林と親和性の高い暮らしを支える奥山や中山間における生業が経済的成果と両立する方策、或いはそうした暮らしを基盤にした蓄積された伝統の系譜の上に位置する建築や工芸などの匠の技の現代化などといった、地に足がついた視点から、持続的将来に寄与する解を得るために、科学・技術・技能の諸レベルから取り組み、国内のみならず国際性も加味して広く社会に貢献できる人材を輩出し、そのための英知を蓄積することを、教育の理念として日々活動をしています。

森と木のエンジニア科

本学「森と木のエンジニア科」では、多様な森林・林業の現場において安全を確保しつつ、より経済性の高い生産を担うことができる技術者を育てることを目標に、以下の3つのポリシーに則った教育を行います。

I ディプロマ・ポリシー（卒業の認定に関する方針）

「森と木のエンジニア科」では、以下に示す能力を身につけ、学則で定める修業年限以上在籍し、所定の授業時数を修得した学生に対して卒業を認定し、専門士を授与します。

1. 森林・林業・林産業に関する基礎的な知識、基本的な技能を有していること。
2. 周辺の安全に配慮しつつ、自らの安全を確保できる能力を身に付けていること。
3. 周囲の人と協調して作業することができる能力を有していること。

II カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施に関する方針）

「森と木のエンジニア科」では、「ディプロマ・ポリシー」に定めた能力を身につけることができるよう、次のような編成方針・実施方針に基づいて教育を実施します。

編成方針

1. 現地現物主義による実習に多くの時間を配分する。
2. 1年次には森林・林業・林産業の基礎知識、安全かつ効率的な基本技術を習得し、2年次にはより専門的・実践的な実習によりスキルアップができるよう教育課程を編成する。
3. 林業、林産業の分野以外にも、森林環境教育、木造建築、木工などの幅広い分野の基礎を提供する。

実施方針

1. 「ディプロマ・ポリシー」に定めた目標を達成するため、科目ごとのシラバスにより学生が理解しやすいよう説明する。
2. 現場では安全第一を徹底させ、危険予知に対する能力を鍛える。

3. 周囲の人との協調性を育むため、グループワークによる実習を取り入れる。
4. 成績評価は、公正かつ透明性確保のため、各教科に掲げられた授業の到達目標に対する達成度を目安に採点する。

Ⅲ アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れに関する方針）

本学の建学の理念や「森と木のエンジニア科」の理念と特色を理解し、現場技術者として林業・林産業を担うために必要な資質を有する、次のような入学者を求めます。

1. 林業・林産業の現場で働きたいという意欲を持つ人
2. 規則を遵守し、何事にも真摯に、かつ積極的に取り組める人
3. チームワークに必要な協調性を持つ人

1 募集人員等

入試種別		募集人員	定員	修業年限
推薦入試	推薦	12人程度	20人	2年
一般入試	一般	8人程度		
追加入試1	一般	若干名		
追加入試2	一般	若干名		

※「追加入試1, 2」は「一般入試」終了後、定員数を満たしている場合には実施しません。

2 受験資格

森林・林業、木材利用等の分野での活動に意欲のある者で、次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校を卒業した者または2026年3月卒業見込みの者
 - (2) 通常の課程による12年間の学校教育を修了した者
 - (3) 外国において(1)又は(2)に相当する教育を修了した者
 - (4) 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者
 - (5) 修業年限が3年の専修学校の高等課程を修了した者
 - (6) その他森林文化アカデミーが上記の各号に該当する者と同等以上であると認める者
- ※再出願を妨げません（推薦入試などを受験後、改めて一般入試、追加入試1, 2を受験することも可能です）

<推薦入試>

【学校長推薦】

- ① 岐阜県内の高等学校を卒業した者または2026年3月卒業見込みの者で、出身（または在学）高等学校長の推薦がある者。
- ② 併願は認めない。ただし、併願とは他の教育機関（大学や専修学校等）への進学出願をすることを指し、就職活動を含まないものとする。

<一般>上記の受験資格を満たす者。

3 試験方法

(1) 試験科目

入試種別	試験科目等	時間
推薦	個別面接	15分程度
一般	作文(800字程度)・出題テーマに対して自分の考え方を記述	50分
	個別面接	10分程度

(2) 選抜の方法 上記の試験科目と質問書による記載内容等の内容を総合して判断します。

4 試験日程

入試種別	願書受付期間	選抜試験日	合格発表	入学手続期間
推薦入試	2025年9月22日(月)～ 10月3日(金)【消印有効】	10月17日(金)	10月24日(金) 10:00以降	10月27日(月) ～11月7日(金)
一般入試	2025年11月10日(月)～ 11月21日(金)【消印有効】	12月5日(金)	12月12日(金) 10:00以降	12月15日(月) ～12月26日(金)
追加入試1	2026年1月5日(月)～ 1月9日(金)【消印有効】	1月24日(土)	1月30日(金) 10:00以降	2月2日(月) ～2月13日(金)
追加入試2	2026年2月2日(月)～ 2月6日(金)【当日必着】	2月21日(土)	2月27日(金) 10:00以降	3月2日(月) ～3月13日(金)

※試験開始時間については推薦入試は9:00、一般入試、追加入試は9:30からを予定していますが、都合により時間を変更して実施する場合があります。

日程等確定事項の詳細は、受験票を郵送する際に文書でお知らせします。

※「追加入試1, 2」は「一般入試」終了後、定員を満たしている場合には実施しません。

※「追加入試1, 2」の実施の有無については、12月12日(金)の合格発表以降にホームページで公表します。

※入学辞退などにより入学予定者が募集人員に達しない場合は追加合格を行うことがあります。

5 試験会場

岐阜県美濃市曾代88 岐阜県立森林文化アカデミー

(※受験票を郵送する際に地図を添付しますので、参考にご覧ください)

6 出願要領

(1) 入学試験料（17,000円）の納付方法

入学試験料はオンラインで納付するか、岐阜県収入証紙で納付するかをどちらか選択し納付することが可能です。

- ・**入学試験料をオンラインで納付する場合は**以下の URL、又は QR コードから納付をしてください。決済方法はクレジットカード、Paypay のいずれかになります。なお、クレジットカード、Paypay の名義人が出願者と異なる場合でも決済可能です。

<https://logoform.jp/f/ttC3k>



- ・**岐阜県収入証紙で納付する場合は**岐阜県内金融機関などで岐阜県収入証紙を購入し、入学願書に貼付してください。消印はしないこと。

（収入印紙や他県の収入証紙などと間違えないよう注意してください）

- ・岐阜県収入証紙は、岐阜県庁や県総合庁舎、岐阜県内に本店のある金融機関などで購入できます。なお、県外の方はファミリーマート岐阜県庁店にて郵送で購入することもできます。
- ・証紙の購入にあたっては、なるべく少ない枚数で入学試験料を充足するように努めてください。

(2) 出願書類（入学試験料を含む）の提出方法、期限

- ・所定の出願封筒で郵送、または持参してください。
- ・持参の場合、受付時間は願書受付期間中の平日（祝祭日を除く）の午前9時から午後5時までとします。
- ・郵送の場合は必ず書留速達にしてください。
- ・郵送の場合、願書受付期間最終日の消印のあるものまで有効とします。ただし、追加入試2については締切日必着まで有効となります。**なお、オンラインでの入学試験料の納付期限については、入試種別毎の願書受付期間最終日までの納付を有効とします。**

(3) その他

- ・出願書類は4ページの「出願書類の作成方法」を熟読の上、正確に記入してください。
- ・一度受理した出願書類及び入学試験料は返却しません。
- ・入学試験料の免除制度がありますので、免除を受けようとする方は、あらかじめ下記の期日までに16の問い合わせ先へご相談ください。（生活保護法適用世帯等の場合で免除対象となることがあります）
推薦入試…9月8日、一般入試…10月27日、追加入試1…12月22日、追加入試2…1月19日（願書受付期間の2週間前）

7 出願書類

- 入学願書、受験票、受験票控、写真（受験票控に貼付）
- 質問書
- 受験票送付用封筒（必ず110円切手を貼り、返信先住所（志願者現住所）を記入してください。）
- 推薦入試（学校長枠）の場合は以下の①と②。
 - ①調査書（開封無効、岐阜県内出身（在学）高等学校長が作成したもの）
 - ②推薦書（岐阜県内出身（在学）高等学校長が作成したもの）
- 一般入試、追加入試1、2の場合は、以下の①～⑤のうちいずれか該当するものを一つ。
 - ①調査書または成績証明書（開封無効、出身（在学）高等学校長が作成したもの）
 - ②高等学校の卒業証明書または卒業見込み証明書（卒業証書やその写しは不可）
 - ③高等学校卒業程度認定試験や大学入学資格検定の合格証明書（合格証書やその写しは不可）
 - ④大学や短期大学の卒業証明書または卒業見込み証明書（卒業証書やその写しは不可）
 - ⑤在籍する大学や短期大学の在学証明書（学生証やその写しは不可）

8 受験票

- ・受験票は、出願者が提出した受験票送付用封筒で郵送します。
- ・郵送手続きは、試験日の前週金曜日を予定していますが、試験日の2日前になっても受験票が届かない場合は、16の問い合わせ先まで連絡してください。

9 受験上の注意

- (1) 試験当日は、別途お知らせする時刻までに事務局にて受付のうえ、試験会場への入室、着席を完了してください。
- (2) 受験のために宿泊が必要な方は各自で確保してください。
- (3) このほかの注意事項等は、受験票を返送する際に上記(1)の集合時刻とともにご案内します。

10 受験上及び就学上の配慮

- ・本学に入学を志願する方で、受験上の配慮（障がい等のある方への配慮）及び就学上合理的配慮が必要な方は願書提出前（願書受付期間開始日の1ヶ月前までに）に16の問い合わせ先へご相談ください。

11 合格発表

- (1) 結果は、合格発表当日の午前10時以降一週間、森林文化アカデミー事務室前に合格者の受験番号を掲示するとともに、受験者宛に文書で通知します。電話での可否の問い合わせには応じません。
- (2) ホームページ (<https://www.forest.ac.jp/>) においても合格者の受験番号が閲覧できます。
- (3) 試験結果の開示期間は合格発表から1カ月間です。開示は受験者本人が受験票を提示して、開示申請書を提出された場合に、本人分のみ試験結果を開示します。

12 入学手続

- ・合格者は、4に示す入学手続期間内に、入学金（169,200円）を別途合格発表時に通知する方法により、納入してください。*入学金の額は変更される場合があります。
- ・期間内に入学金の納入がないときは、合格を無効とします。
- ・いったん納入された入学金は、原則として返還しません。

13 学費

学科	授業料（年額）	教材費・実習費
森と木のエンジニア科	118,800円	実費

*上記の授業料の額は2024年度のものであり、変更される場合があります。

(注) 授業料は入学後に年2回に分けて納入いただきます。
納入期限は、前期分：4月30日、後期分：10月31日

14 奨学金

日本学生支援機構の奨学金の他に下記奨学金を予定しており、詳しいことは入学後に説明会を開催します（金額等変更になる場合があります）。

※奨学金給費生の選考等に際して、入学の結果等を考慮する予定です。

- 森林文化アカデミー奨学金（大垣共立銀行）：年額108,000円を2年間、1名に支給
- 十六銀行岐阜県森林文化アカデミー奨学金：年額108,000円を2年間、1名に支給
- 森林文化アカデミー奨学金（岐阜信用金庫）：年額108,000円を1年間、1年生1名に支給
- 美谷添奨学金：年額100,000円を1年間、2年生1名に支給

※当アカデミーは、大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第8号）による修学支援の対象機関です。基準を満たさず学生は、入学金や授業料の減免を受けたり、給付型奨学金の給付対象となることができます。

15 岐阜県緑の青年就業準備給付金

卒業後、林業分野*へ就業し（就業時年齢45歳未満）、その中核を担うことに強い意志を持っている学生に対して、在学期間中、1年間に上限115万円（最大2年間）を給付する原則返還不要の岐阜県の制度です。（内容が変更される場合があります）

※林業分野：森林組合、林業事業体等

※一定条件を満たさない場合、返還していただく場合があります。

※入学後、説明会を開催します。

16 出願・問い合わせ先

岐阜県立森林文化アカデミー事務局 教務課 〒501-3714 岐阜県美濃市曾代 88
TEL 0575-35-2525 FAX 0575-35-2529 E-mail info@forest.ac.jp
時間：平日（土日、祝日、12/29～1/3を除く）の午前9時から午後5時まで

出願書類の作成方法

1. 入学願書

- ・ 所定の様式を使用してください。
- ・ 黒または青の万年筆かボールペンで、本人直筆で記入してください。
- ・ 受験番号欄は記入しないでください。
- ・ 入試種別は、該当する箇所の口内にレ点でチェックを入れてください。
- ・ 満年齢は、2026年4月1日現在の年齢を記入してください。
- ・ 出身地は出生地に限定せず、実家等の住所地などを考慮して、自らの出身地だと説明できる都道府県を記入してください。
- ・ 現住所は、郵便番号、アパート名、室番号等の詳細まで記入してください。
- ・ 現住所以外の連絡先は、志願者現住所以外で、3月以降でも確実に連絡がとれる実家等の連絡先を記入してください。（現住所へ郵送しても届かない場合、そちらへ送ります）
- ・ 学歴等は、原則として高等学校から順に記入してください。大学、短大及び専門学校等もすべて記入してください。卒業等は1～3のいずれかを○で囲んでください。様式に書ききれない場合は、便箋等を書いて添付してください。
- ・ 職歴等は、学校卒業後から現在の状況までをすべてお書きください。様式に書ききれない場合は、便箋等を書いて添付してください。
- ・ 職歴が無い方は、「なし」と記入してください。
- ・ 併願の欄は進学併願の有無を記入してください。有の場合は他の出願先を明記ください。
- ・ 就職活動の欄には、森林文化アカデミーへの進学以外に就職志望の有無を明示ください。
- ・ 入学志願日は、願書を記載した日付を記入してください。
- ・ 受験票控には写真を貼り付けてください。出願日から6か月以内に撮影した本人のみが写っている、正面、上半身、無帽、無背景の写真（縦4cm×横3cm）で、写真の裏面に氏名と撮影年月日を記入してから貼り付けてください。
- ・ 記載を間違えた場合は、二重線で消し、訂正印を押して訂正してください。

2. 質問書

- ・ 所定の様式を使用してください。
- ・ 黒または青の万年筆かボールペンで記入してください。
- ・ ワードプロ等での記入も可とします。その際は、ホームページに掲載してある様式の Word ファイルを使用してください。
- ・ 文字数の制限はありませんが、所定の用紙1ページに記入できる範囲内とします。

3. 調査書もしくは各種証明書

- ・ 推薦入試は出身(又は在学)高等学校長が作成した調査書を必ず提出してください。
- ・ 一般入試、追加入試1, 2についても原則、調査書を提出してください。卒業後で入手困難な場合は、成績証明書、卒業証明書等のいずれかを提出してください。
- ・ 受験資格に関わる学歴の証明書類は、必ず、原本を提出してください。
- ・ 日本語以外で作成された証明書(外国において教育を修了した者)は日本語訳(本人作成)を添付してください。
- ・ 日本語以外で作成された証明書(外国において教育を修了した者)の返却を希望される場合は原本証明書を提出することにより返却します。あらかじめその旨を申し出たうえで、入試当日に事務局で受験票を提示し、受け取ってください。
- ・ 証明書の氏名が旧姓である場合は、戸籍抄本や除籍証明書等で経緯がわかるものを添付してください。

4. 推薦書(推薦入試「学校長枠」)

- ・ 所定の様式を使用してください。

5. その他注意事項

- ・ 記載事項に不正があると、学生として入学する資格を失いますのでご注意ください。

2026年度岐阜県立森林文化アカデミー入学願書 (森と木のエンジニア科)

ここに、入学試験料として17,000円分の
岐阜県収入証紙を貼付（消印しないこと）
(枠内に貼りきれない場合は裏面に貼付すること)

※入学試験料をオンライン納付した場合は下記にチェックを入れて納入日を記入してください。

月 日 オンライン納付しました。

受験番号
* E

*欄は記入しないこと

入試種別	<input type="checkbox"/> 推薦入試	<input type="checkbox"/> 一般入試	<input type="checkbox"/> 追加入試 1	<input type="checkbox"/> 追加入試 2
-------------	-------------------------------	-------------------------------	---------------------------------	---------------------------------

(ふりがな) 志願者氏名		生年月日	昭・平 年 月 日 生 (2026年4月1日現在 満 歳)	
(ふりがな) 志願者現住所	〒 都 道 府 県	出身地	都 道 府 県	
電話番号	() -	携帯電話番号	() -	
現住所以外の 連絡先住所 (実家等で案内が 確実に届く連絡 先。志願者現住 所と同じ場合は 同上と記入)	〒			
電話番号	() -	F A X 番号	() -	
学 歴 等	学 校 名	学 部 ・ 学 科 ・ コー ス ・ 専 攻 等	卒 業 等 の 年 月	
			※西暦で記入 年 月	1卒業 2卒業見込 3その他()
			年 月	1卒業 2卒業見込 3その他()
			年 月	1卒業 2卒業見込 3その他()
職 歴 等 (卒業後～ 現在まで)	勤 務 先 名	業 務 内 容 等	期 間	
			※西暦で記入 年 月 ～ 年 月	
			年 月 ～ 年 月	
			年 月 ～ 年 月	
併 願	有 () ・ 無	就職活動	有 () ・ 無	

岐阜県立森林文化アカデミーへの入学を志願します。 年 月 日 岐阜県立森林文化アカデミー学長 様	受 付 (記入しないこと)
--	---------------

受験票控

受験番号	*E	ふりがな 氏名	
2026年度入学試験 森と木のエンジニア科			
入試種別	*		

*欄は記入しないこと

写真貼付欄

※写真裏面に氏名、撮影年月日を記入してください

- ・出願日前6ヶ月以内に撮影したもの
- ・正面、上半身、無帽
- ・縦4cm×横3cm

年 月 日 撮影

受験票

受験番号	*E	ふりがな 氏名	
2026年度入学試験 森と木のエンジニア科			
入試種別	*		

*欄は記入しないこと



(受付印のないものは無効)

推薦入試「学校長枠」様式

受験番号	*E
------	----

*欄は記入しないでください

推 薦 書

年 月 日

岐阜県立森林文化アカデミー学長 様

高等学校名

学校長名

印

下記の者を岐阜県立森林文化アカデミー森と木のエンジニア科の推薦入学志願者として推薦します。

(フリガナ) 氏 名		生年月日	昭・平 年 月 日		
推薦理由 学業成績 研究活動 人物 等					

問合せ先	学校の所在地・電話番号・担当者の職・氏名を記入してください。
------	--------------------------------

速達

切手貼付

5 0 1 - 3 7 1 4

岐阜県美濃市曾代八十八番地

岐阜県立森林文化アカデミー

事務局行

折曲厳禁

書留速達

差出人	住所	〒
	氏名	

110 円切手

を貼付



(受
験
票
在
中)

様

岐阜県立森林文化アカデミー

〒501-3714 岐阜県美濃市曾代 88

TEL 0575-35-2525

FAX 0575-35-2529

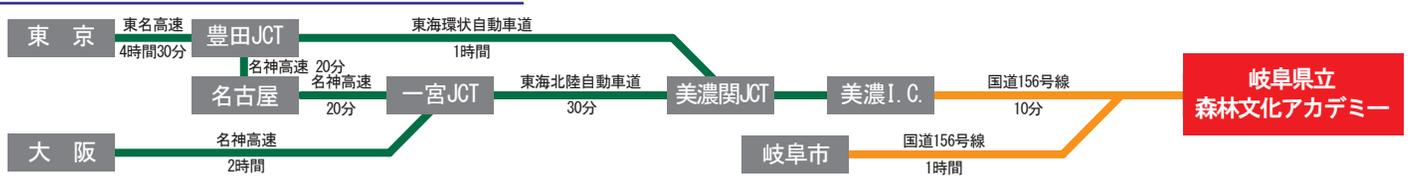
試験会場案内図

案内図

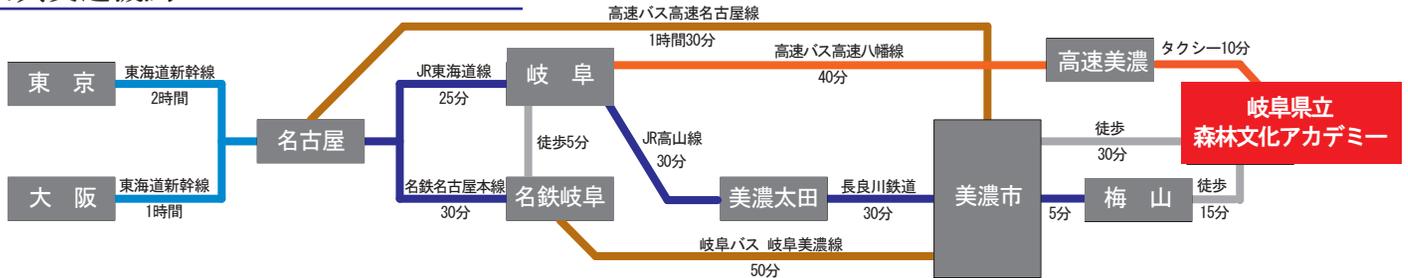


アクセス

自動車



公共交通機関



インフォメーション

〒501-3714
 岐阜県美濃市曾代88番地
 岐阜県立森林文化アカデミー 事務局
 TEL 0575-35-2525
 FAX 0575-35-2529
 e-mail info@forest.ac.jp
<https://www.forest.ac.jp/>





清流の国ぎふ憲章

～ 豊かな森と清き水 世界に誇れる 我が清流の国 ～

「清流の国ぎふ」に生きる私たちは、

知 清流がもたらした自然、歴史、伝統、文化、技を知り学びます

創 ふるさとの宝ものを磨き活かし、新たな創造と発信に努めます

伝 清流の恵みを新たな世代へと守り伝えます

そして、

共 ふるさとへの愛着と誇りを胸に、

一人ひとりが輝く未来を共に築きます